



2026年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月10日

上場会社名 株式会社インターアクション
コード番号 7725 URL <https://www.inter-action.co.jp> 上場取引所 東
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木地 伸雄
問合せ先責任者 (役職名) 社長室経営企画チーム (氏名) 北澤 知大 TEL 045-263-9220
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期第3四半期の連結業績（2025年6月1日～2026年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期第3四半期	3,701	△30.2	658	△48.3	797	△37.5	495	△45.1
2025年5月期第3四半期	5,303	8.7	1,273	71.0	1,275	56.0	902	64.2

(注) 包括利益 2026年5月期第3四半期 547百万円 (△37.6%) 2025年5月期第3四半期 878百万円 (52.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期第3四半期	48.03	—
2025年5月期第3四半期	82.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年5月期第3四半期	12,359	10,744	86.9
2025年5月期	13,656	11,765	86.2

(参考) 自己資本 2026年5月期第3四半期 10,744百万円 2025年5月期 11,765百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期	—	10.00	—	33.00	43.00
2026年5月期	—	10.00	—	—	—
2026年5月期（予想）	—	—	—	34.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年5月期の連結業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,767	△28.5	722	△49.1	858	△38.1	534	△45.4	52.09

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 株式給付信託型ESOP及び株式給付信託型役員報酬制度を導入しており、株式給付ESOP信託口及び株式給付役員報酬信託口が所有する当社株式を含む自己株式数を控除した期中平均株式数により「1株当たり当期純利益」を算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 1社 (社名) ー、除外 1社 (社名) 株式会社エア・ガシズ・テクノス
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年5月期3Q	11,510,200株	2025年5月期	11,510,200株
② 期末自己株式数	2026年5月期3Q	1,364,807株	2025年5月期	537,807株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年5月期3Q	10,312,427株	2025年5月期3Q	10,939,443株

(注) 当社は、株式給付信託型ESOP及び株式給付信託型役員報酬制度を導入しており、株式給付ESOP信託口及び株式給付役員報酬信託口が所有する当社株式は、自己株式に含めて記載しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において予想できる経済情勢、市場動向などを前提として作成したものであり、今後のさまざまな要因により予想と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は【添付資料】3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(追加情報)	10
(収益認識関係)	11
3. 2026年5月期第3四半期決算短信(連結)補足説明	12
(1) 受注実績の状況	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績について、売上高及び営業利益は前年同期と比較して減少いたしました。これは、主にIoT関連事業において製品の販売が低調に推移したためであります。

これらの事業活動の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は3,701百万円（前年同期の売上高5,303百万円に比し、30.2%の減少）、売上高の減少等により売上総利益は1,890百万円（前年同期の売上総利益2,464百万円に比し、23.3%の減少）となりました。また、営業利益は658百万円（前年同期の営業利益1,273百万円に比し、48.3%の減少）、経常利益は797百万円（前年同期の経常利益1,275百万円に比し、37.5%の減少）、法人税等を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は495百万円（前年同期の親会社株主に帰属する四半期純利益902百万円に比し、45.1%の減少）となりました。

セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

なお、連結子会社でありました株式会社エア・ガシズ・テクノスの全株式を2025年7月2日に譲渡したため、第1四半期連結累計期間より同社を連結の範囲から除外しております。

このため、同社事業が主な構成単位となっております「環境エネルギー事業」報告セグメントの重要性が低くなったため、第1四半期連結累計期間より報告セグメントから除外し、「その他」として表示しており、下記の「その他」は組み替え後の前年同期と比較しております。

(IoT関連事業)

海外顧客向け製品の販売は好調に推移したものの、国内顧客向け製品の販売が前年同期を大幅に下回ったため、セグメント全体としては前年同期と比較して減収減益となりました。

国内顧客向け製品の販売状況については、第2四半期に引き続き、主に国内主要顧客の設備投資需要が落ち着いたため、売上高は前年同期比で大幅に減少いたしました。一方で、顧客の設備投資計画において、イメージセンサの大判化や高密度化に伴う先端プロセスの導入等が見込まれていることから、中長期的には設備投資需要の回復を想定しております。

海外顧客向け製品の販売状況については、主に海外主要顧客向け検査用光源装置及び瞳モジュールの販売が好調に推移したため、売上高は前年同期比で増加いたしました。その要因としては、顧客側においてイメージセンサ搭載製品の製造を行う新規顧客の開拓が進められているものと推測しており、それに伴う設備投資需要が発生したためであると認識しております。一方、当第3四半期の受注は落ち着いたものの、これは2026年4月に獲得した大口受注案件に向けて顧客との調整を進めていたためであります。今後も旺盛な設備投資需要が継続すると推測しております。

当第3四半期連結累計期間における当セグメントの外部顧客に対する売上高は2,345百万円（前年同期の売上高3,175百万円に比し、26.1%の減少）、セグメント利益は1,106百万円（前年同期のセグメント利益1,657百万円に比し、33.3%の減少）となりました。

(インダストリー4.0推進事業)

当第3四半期連結累計期間における当セグメントの外部顧客に対する売上高は1,346百万円（前年同期の売上高1,557百万円に比し、13.5%の減少）、セグメント利益は101百万円（前年同期のセグメント利益209百万円に比し、51.5%の減少）となりました。これは、精密除振装置分野及び歯車試験機分野において製品の販売が低調に推移したためであります。

(その他)

当第3四半期連結累計期間における当セグメントの外部顧客に対する売上高は9百万円（前年同期の売上高570百万円に比し、98.3%の減少）、セグメント利益は8百万円（前年同期のセグメント利益20百万円に比し、56.5%の減少）となりました。これは、連結子会社でありました株式会社エア・ガシズ・テクノスを第1四半期連結累計期間より連結の範囲から除外したためであり、同社の前年同期の売上高は563百万円、セグメント利益は14百万円であります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,297百万円減少（うち、連結子会社の連結除外による減少分649百万円）し、12,359百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1,302百万円減少（同605百万円）し、10,853百万円となりました。これは、現金及び預金が828百万円（同304百万円）、電子記録債権が179百万円、仕掛品が275百万円（同86百万円）それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ5百万円増加（同44百万円）し、1,505百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ276百万円（同363百万円）減少し、1,614百万円となりました。これは、1年内返済を含む借入金が178百万円（同140百万円）減少したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ1,020百万円減少し、10,744百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益495百万円を計上したものの、前事業年度の期末配当金365百万円及び当期中間配当金103百万円があったこと、自己株式が1,099百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の動向を踏まえ、2026年1月9日に公表いたしました2026年5月期の連結業績予想を修正しております。これは、当第3四半期においてIoT関連事業における収益性の高い製品の販売が想定よりも好調に推移していること等を考慮し、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が前回公表予想を上回る見込みとなったためであります。

なお、今回公表した連結業績予想については、修正が軽微であり、証券取引所の定める適時開示基準に達していないため別途開示はしていません。今後、基準に達した場合には速やかに適時開示を実施いたします。

一方、個別業績予想につきましては、主にIoT関連事業における製品の販売状況を踏まえ、個別業績予想を修正しており、証券取引所の定める適時開示基準に達したため、別途開示をしております。つきましては、本日(2026年4月10日)公表いたしました「2026年5月期通期個別業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、業績予想は今後の社会情勢の状況や国内外の市場動向等の影響によって変動する可能性があり、実際の業績は今後様々な要因によって予測値と異なる場合がございます。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,080,481	8,252,235
受取手形及び売掛金	865,796	755,470
電子記録債権	343,272	164,055
営業投資有価証券	46,103	52,805
商品及び製品	147,617	150,414
仕掛品	917,573	641,687
原材料及び貯蔵品	657,595	604,156
その他	98,235	233,141
貸倒引当金	△1,136	△688
流動資産合計	12,155,541	10,853,278
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	294,547	276,359
土地	165,149	165,149
その他（純額）	325,330	383,493
有形固定資産合計	785,027	825,002
無形固定資産		
のれん	56,860	35,983
その他	74,606	116,747
無形固定資産合計	131,466	152,731
投資その他の資産		
投資有価証券	130,429	130,459
その他	463,938	407,458
貸倒引当金	△9,938	△9,714
投資その他の資産合計	584,429	528,204
固定資産合計	1,500,923	1,505,938
資産合計	13,656,465	12,359,216

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	228,306	183,174
短期借入金	440,000	390,000
1年内返済予定の長期借入金	61,266	57,648
未払法人税等	124,859	38,292
賞与引当金	—	34,467
製品保証引当金	18,758	12,810
役員株式給付引当金	154,000	88,500
その他	468,456	606,452
流動負債合計	1,495,647	1,411,346
固定負債		
長期借入金	246,916	121,620
株式給付引当金	12,761	32,159
退職給付に係る負債	107,824	45,971
資産除去債務	10,150	—
その他	18,060	3,652
固定負債合計	395,712	203,403
負債合計	1,891,359	1,614,750
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,760,299	1,760,299
資本剰余金	3,352,578	3,352,578
利益剰余金	7,453,355	7,479,879
自己株式	△802,712	△1,902,341
株主資本合計	11,763,521	10,690,416
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,584	54,049
その他の包括利益累計額合計	1,584	54,049
純資産合計	11,765,105	10,744,465
負債純資産合計	13,656,465	12,359,216

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
売上高	5,303,586	3,701,680
売上原価	2,839,338	1,810,902
売上総利益	2,464,247	1,890,778
販売費及び一般管理費	1,190,322	1,231,846
営業利益	1,273,925	658,931
営業外収益		
受取利息	30,532	39,914
受取配当金	120	120
貸与資産賃貸料	15,030	3,340
為替差益	—	108,821
その他	6,511	6,239
営業外収益合計	52,195	158,436
営業外費用		
支払利息	5,375	5,604
貸与資産諸費用	5,348	4,767
為替差損	33,323	—
その他	6,847	9,895
営業外費用合計	50,894	20,267
経常利益	1,275,225	797,100
特別損失		
固定資産除却損	259	890
固定資産売却損	—	908
子会社株式売却損	—	79,734
特別損失合計	259	81,533
税金等調整前四半期純利益	1,274,966	715,566
法人税、住民税及び事業税	320,883	204,011
法人税等調整額	51,777	16,272
法人税等合計	372,661	220,284
四半期純利益	902,304	495,282
親会社株主に帰属する四半期純利益	902,304	495,282

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
四半期純利益	902,304	495,282
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△24,138	52,465
その他の包括利益合計	△24,138	52,465
四半期包括利益	878,166	547,747
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	878,166	547,747
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	IoT関連事業	インダストリー 4.0推進事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,175,500	1,557,165	4,732,666	570,920	5,303,586
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,175,500	1,557,165	4,732,666	570,920	5,303,586
セグメント利益	1,657,350	209,732	1,867,083	20,635	1,887,718

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである「環境エネルギー事業」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,867,083
「その他」の区分の利益	20,635
全社費用(注)	△582,180
セグメント間取引消去	0
棚卸資産の調整額	△31,614
四半期連結損益計算書の営業利益	1,273,925

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他(注)	合計
	IoT関連事業	インダストリー 4.0推進事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,345,360	1,346,618	3,691,978	9,701	3,701,680
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,345,360	1,346,618	3,691,978	9,701	3,701,680
セグメント利益	1,106,267	101,623	1,207,890	8,975	1,216,865

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである「環境エネルギー事業」であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,207,890
「その他」の区分の利益	8,975
全社費用(注)	△521,895
棚卸資産の調整額	△36,039
四半期連結損益計算書の営業利益	658,931

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

連結子会社でありました株式会社エア・ガシズ・テクノスの全株式を2025年7月2日に譲渡したため、第1四半期連結累計期間より同社を連結の範囲から除外しております。

このため、同社事業が主な構成単位となっております「環境エネルギー事業」報告セグメントの重要性が乏しくなったため、第1四半期連結累計期間より報告セグメントから除外し、「その他」として表示しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、当社は2025年7月11日開催の取締役会決議に基づき、自己株式737,300株(999,973千円)を取得いたしました。また、株式給付従業員信託において当社株式65,700株(90,317千円)、株式給付役員報酬信託において当社株式74,000株(101,719千円)の取得が行われました。

また、株式給付役員報酬信託において、対象者への現金給付のため当社株式の売却13,400株(24,758千円)及び対象者への株式給付36,600株(67,623千円)が行われました。

これらの結果、自己株式が1,099,629千円増加し、当第3四半期連結会計期間末における自己株式は1,902,341千円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)
減価償却費	96,858千円	148,345千円
のれん償却額	24,377	20,876

(追加情報)

(従業員に信託を通じて自社の株式を交付する株式給付信託制度)

1. 取引の概要

当社は、当社の株価や業績と従業員の処遇の連動性をより高め、経済的な効果を株主の皆様と共有することにより、株価及び業績向上への従業員の意欲や士気を高めるため、従業員に対して自社の株式等を給付するインセンティブプラン「株式給付信託(J-E S O P)」(以下、「本制度」という)を導入しております。

本制度は、予め当社が定めた株式給付規程に基づき、一定の要件を満たした当社の従業員に対し当社株式等を給付する仕組みであります。当社は、従業員に対し個人の貢献度等に応じてポイントを付与し、一定の条件により受給権の取得をしたときに当該付与ポイントに相当する当社株式等を給付いたします。

2. 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式は、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く)により純資産の部に「自己株式」として計上しております。前連結会計年度末の当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、12,282千円及び24,500株、当第3四半期連結会計期間末の当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、102,599千円及び90,200株であります。

(取締役的信託を通じて自社の株式を交付する業績連動型株式報酬制度)

1. 取引の概要

当社取締役の報酬と当社の業績及び株式価値との連動性をより明確にし、取締役が株価上昇によるメリットのみならず、株価下落リスクまでも株主の皆様と共有することで、中長期的な業績向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めるため、取締役に対して自社の株式等を給付する「株式給付信託(BBT=Board Benefit Trust)」(以下、「本制度」という)を導入しております。

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託を通じて取得され、取締役に対して、当社取締役会が定める役員株式給付規程に従って、役位及び業績に応じて付与されるポイントに基づき、当社株式等が信託を通じて毎年給付される業績連動型の株式報酬制度であります。

2. 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式は、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く)により純資産の部に「自己株式」として計上しております。前連結会計年度末の当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、175,290千円及び75,928株、当第3四半期連結会計期間末の当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、184,629千円及び99,928株であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 2	合計
	IoT関連事業	インダストリー 4.0推進事業	計		
一時点で移転される財	3,175,500	1,556,174	4,731,674	563,774	5,295,449
一定の期間にわたり移転される財	—	991	991	—	991
顧客との契約から生じる収益	3,175,500	1,557,165	4,732,666	563,774	5,296,440
その他の収益(注) 1	—	—	—	7,145	7,145
外部顧客への売上高	3,175,500	1,557,165	4,732,666	570,920	5,303,586

(注) 1. その他の収益は、「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号)で認識される収益であります。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである「環境エネルギー事業」であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 2	合計
	IoT関連事業	インダストリー 4.0推進事業	計		
一時点で移転される財	2,345,360	1,346,618	3,691,978	—	3,691,978
一定の期間にわたり移転される財	—	—	—	—	—
顧客との契約から生じる収益	2,345,360	1,346,618	3,691,978	—	3,691,978
その他の収益(注) 1	—	—	—	9,701	9,701
外部顧客への売上高	2,345,360	1,346,618	3,691,978	9,701	3,701,680

(注) 1. その他の収益は、「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号)で認識される収益であります。

2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである「環境エネルギー事業」であります。

連結子会社でありました株式会社エア・ガシズ・テクノスの全株式を2025年7月2日に譲渡したため、第1四半期連結累計期間より同社を連結の範囲から除外しております。

このため、同社事業が主な構成単位となっております「環境エネルギー事業」報告セグメントの重要性が乏しくなったため、第1四半期連結累計期間より報告セグメントから除外し、「その他」として表示しております。

なお、前第3四半期連結累計期間の収益認識関係注記は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 2026年5月期第3四半期決算短信(連結) 補足説明

(1) 受注実績の状況

受注実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2025年2月28日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2026年2月28日)		増減	
	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)	受注高 (千円)	受注残高 (千円)
IoT関連事業	1,933,487	1,130,782	2,009,931	677,456	76,444	△453,325
インダストリー4.0推進事業	1,301,850	297,883	975,381	245,784	△326,468	△52,098
その他 (環境エネルギー事業) (注) 2	399,339	353,283	—	—	△399,339	△353,283
合計	3,634,676	1,781,949	2,985,313	923,241	△649,363	△858,707

(注) 1. 上記金額は、受注生産を行っている事業について記載しております。

2. 「その他(環境エネルギー事業)」につきましては、連結子会社でありました株式会社エア・ガシズ・テクノスの全株式を2025年7月2日に譲渡したため、第1四半期連結累計期間より同社を連結の範囲から除外しております。このため、受注生産形態の事業がなくなったため、「—」と表示しております。